1. 科目名(単位数) 日本語教授法 I (2単位)							
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				3. 科目番号	EJJP2153		
2. 授業担当教員		山口雅代					
4. 授業形態		講義・演習・討論・発表		5. 開講学期	春期		
6. 履修条件・ 他科目との関係		「日本語教育概論」を履修済みであることが望ましい。					
7. 講義概要		日本語教師としてどのような能力が必要なのか、理解した上で、日本語を教える際に用いられている教授法と理論について学ぶ。また、初級においてどのような教授法が用いられ、初級でどう教えていくかについて学んでいく。特に初級においては、学習者に理解してもらおうと、説明しがちになるが、説明は行わないことを理解する。初級では、さまざまな教授法を紹介し、その中で学習者自身が教授法を導き出せるように促していく。学習者の習得を促すために日本語教師は何をすればよいか考える。					
8. 学習目標		1. 日本語教師に必要な能力とは何かについて学ぶ。 2. どのような教授法が初級で用いられているのか理解できる。 3. 初級の四技能の習得を考慮した指導ができる。					
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題		授業時に配布したワークシートは、授業後に提出する。 課題は、授業時に告知した期日までに提出する。 課題:  1. オーディオ・リンガル・アプローチとコミュニカティブ・アプローチの違いについて 2. 日本語の初級教科書の中からある課を選び、到達目標は何か、そのためにどのような練習を行えばよいか等をまとめ、レポートを作成する。例「『第1課自己紹介』の教え方」					
10. 教科書・参考書・ 教材		【教科書】高見沢孟著『新・はじめての日本語教育 2』アスク、2016。 【参考書】 高見沢孟監修『新・はじめての日本語教育 1』アスク、2016。 小林ミナ著『教授法 37』アルク、2010。 森篤嗣編『超基礎・日本語教育』くろしお出版、2019。					
11. 成績評価の規準 と評定の方法 12. 受講生への		○成績評価の規準  1. 日本語教師の仕事について理解できたか。  2. 日本語教師として、現場での指導実践に役立てるような活動ができたか。 ○評定の方法 [授業への出席、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。  1. 授業への出席・受講態度 総合点の30%  2. 期末試験(レポート) 総合点の30%  3. 課題・発表 総合点の40% なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得を認めない。  授業には誠実に参加し、お互いの力量と自らの目標を達成するために積極的に研究・討論に取り組むこと。 ・授業中の私語は厳禁とする。					
メッセージ		・質問・意見等は授業中に解決するよう努力すること。 ・授業中の携帯電話・メールや私語、飲食は絶対に慎むこと。					
		授業の中で通知する。(事前に要望があれば、	随時設定する。)				
	4. 授業展開及び授業内容						
講義日程		授業内容		学習課題			
第1回	シラバス		事前学習 事後学習	初級がどのような授業			
		第3章 初級の教え方(1)発音/会話		どのような初級授業を			
第2回	1. 会話を教えるということ		事前学習	pp.44~46 を読み理解			
	2. 日本	語教育と教授法	事後学習	ワークシートに記入す			
第3回	教授法:	オーディオ・リンガル・アプローチを知る	事前学習	pp.153~156 を読み理			
			事後学習 事前学習	ワークシートに記入す			
第4回	教授法:	教授法:コミュニカティブ・アプローチを知る		pp.157~158 を読み理			
	よっぱっよ。用いばす マデュ イレーン ニュニ・		事後学習	ワークシートに記入す			
第5回	オーディオ・リンガル・アプローチとコミュニカティ		事前学習 事後学習	p.159 を読み理解する。			
		ブ・アプローチの違いを考える		ワークシートに記入す			
第6回	3. 会話テキストの構成 4. 課の目的		事前学習	pp.47~48 を読み理解			
	4. 課の目的		事後学習	ワークシートに記入す			
第7回 5. 対話		の指導	事前学習 事後学習	pp.49~55 を読み理解 ワークシートに記入す			
第8回	6. 補足語彙の指導 7. 文法用法説明の指導		事前学習事後学習	pp.56~57 を読み理解 ワークシートに記入す	する。		
第9回	8. 各種	8. 各種練習の指導		pp.58~63 を読み理解	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
				ワークシートに記入す pp.64~68 を読み理解			
第10回	Ⅲ コミュニケーションのための創造的練習		事前学習 事後学習	pp.64~68 を読み理解 ワークシートに記入す			
第11回 自由選択約 第11回 自由選択約		練習の指導 事前学習		pp.68~74 を読み理解する。			
			事後学習	ワークシートに記入す			
		語教育における「練習」と「転移」 習問題の指導	事前学習 事後学習	pp.75~80 を読み理解 ワークシートに記入す			

	第4章 初級の教え方(2)文字/読解	事前学習	pp.82~87 を読み理解する。	
第13回	<ol> <li>文字教育を始める前に</li> <li>かな文字の教え方</li> <li>漢字の教え方</li> <li>パソコンの利用法</li> </ol>	事後学習	ワークシートに記入する。	
第14回	5. 日本語の表記	事前学習	pp.88~94 を読み理解する。	
	6. 誤用の指導	事後学習	ワークシートに記入する。	
第15回		事前学習	課題レポートを作成する。	
	初級授業の特徴についてまとめと授業評価	事後学習	初級授業の特徴についてのまとめを確認する。	